



旭三小だより

令和5年度 学校通信
第3号 5月31日(水)

旭川市立旭川第三小学校

見守りながら、成長を「待つ」

校長 三木 勝仁

1年生の子が、自分のアサガオの鉢を見せられました。「ここは早く芽が出た。こっちは少し見える。ここにも種を埋めたんだけど、まだ出てこない。」水を欠かさずあげては、日々の変化を見守っているそうです。

その子の話を聞いていて、鉢の中の種が心や体、さまざまな力のように見えました。「蒔かぬ種は生えぬ」はその通りだけれど、蒔いたからといって直ぐに芽が出るわけでも、みんなが同じように成長するわけでもない。成長を信じて見守り、成長が分かるまで「待つ」ことが大切と教えられたように思いました。

今号では上村主幹教諭が、急速に変化する中であっても自分らしく生きていくために必要な力を育てる学習活動としての「言語活動」について寄稿してくれました。「力がついた」と自覚できるようになるまでには時間がかかるものですが、変容を見守りながら諸活動を進めていきたいと思えます。

すばらしい...

てのひらに

登校中に見つけた「すてきな」「かわいい」「おもしろい」ものを手のひらに載せて運んできて見せてくれます。

花びら サクラが咲いていた頃、薄桃色のふっくらとした花びらを、ある子は1枚、ある子は山盛りにして見せてくれました。サクラが終わると、真っ白な小ぶりの花びらが登場しました。最近では、小さなクローバー、大きな3つ葉、そして4つ葉も。

タンポポ 黄色の花々が集まったタンポポ、ふっくら、まあい小山のようになった一輪を見せてくれました。タンポポのわたぼうしに息を吹きかける姿もあちこちに。「花の内側には黄色の花が残っているのに、外側だけ白い綿毛になったもの」、「2本の茎がくっついて育って、綿毛の台がひょうたんのような形になったもの」も見せてくれました。

ゾウムシ さまざまなムシたちも子どもたちと登校しています。5mmくらいの小さな黒い虫、ある子が「ゾウムシだ!」と教えてくれました。指を上らせたり、服の上を歩かせたり、楽しそう。

リレー連載

〇〇な力を、~にして

言語活動の充実

主幹教諭 上村 純一

「シンギュラリティ（技術的特異点）」という言葉が、数年前からよく見聞きするようになりました。これは、人工知能やテクノロジーの進化が進み、人間の知能や能力を超越する時点、つまり、人間の脳とAIなどのテクノロジーが同レベルになる時点を表す言葉です。現在のところ2045年に到来すると言われていますが、実際にはもっと早く訪れると考える人たちも多いようです。“2045年だとしても、あと20年後のこと”と考えると、シンギュラリティ（技術的特異点）は、すぐそこです。

最近「ChatGPT」という文章生成AIが話題になっていますが、実際に使った人も多くいらっしゃるかと思います（この文章も、ChatGPTで添削しています）。質問欄に教えてほしいことや作ってほしい文を入れると、数秒で条件に合った文章が生成されます。残念ながら不正確な情報も生成されることがあるため鵜呑みにはできませんが、かなり便利に使うことができます。しかし、このような技術に対して、子どもへの使用を制限したり禁止したりしている国もあるようです。日本でも子どもの使用制限を検討し始めたようですが、将来、このような技術を上手に活用できる能力が求められるのでしょう。

この文章生成AIを使って私は、小学校や中学校で学ぶ内容の大切さを感じました。AIを上手に活用するには、AIに明確に説明（指示）できる能力が必要です。伝えたいことを具体的にし、何をすべきか、どのように行うかなどを明らかにする必要があります。また、AIが生成したものの正確性を判断するためには、これまでの知識と比較したり、新たな資料と照らし合わせたりする力も必要です。このような力は、小学校や中学校での学習を通して養われる部分が大いだと思うのです。そのために学校では、「言語活動の充実」を大切にしたい教育活動を継続的、体系的に進めています。他教科の学習も活用して自分の考えをまとめて仲間に伝えたり、仲間の考えを聞いて、自分の考えと比べたり見直したりする活動などです。急速に変化する時代を子どもたちが生き抜くために、欠かせないことと考えています。

ふるさと再発見

よく考える子

5年生のきらきらタイム(総合的な学習の時間)で地域社会について考える学習を行っています。

自分たちの住む地域の魅力やそれを支える方々との出会いや交流を通して、自分たちも地域を支える一員としてできることを考えていきます。

今回は谷口農場で田植え体験をさせていただきました。田んぼに足を入れたときには絶叫に近い大きな声があがりましたが、泥だらけになりながら、手際よく稲を植えていきました。また、田んぼの中を目を凝らしてよく見てみるとさまざまな水生生物がいることも学習しました。秋には稲刈り体験もあり、今後の学習が楽しみです。



一つずつ丁寧に植えます

つながりやかかわりをつくり行う活動

仲よくする子

5月18日(木)の朝会で、1年生を迎える会を行い、2年生から6年生までの上級生が1年生を温かく迎えました。児童会代表の歓迎の言葉では、「三小っ子、みんな優しいよ。困ったことがあったら何でも聞いてください。」と頼もしい言葉がありました。

1年生からは、「勉強がんばってます! 体育が楽しいです! 学校が大好きです! お兄さん・お姉さん、仲よくしてね~!」と元気な呼びかけがありました。小学校の生活にも慣れてきた様子の1年生。自分の好きなものや好きなことを見つけ、それを大事にして、みんなと仲よく過ごしてほしいと願っています。



6年生と一緒に入場



元気な返事、すばらしい!

危険に対する備え

きたえる子

5月9日(火)に避難訓練を実施しました。地震が発生し、その後に火災が発生したという想定です。子どもたちは整然と速やかにグラウンドに避難することができました。

避難後、校長先生から、「立派な逃げ方だった。本当に地震などが起きたときにどこに逃げたらよいか、家族みんなが無事でお家に帰れるように家の人とも相談してみしてほしい」という話がありました。

学校では、地震や火災などの災害が発生した際に、子どもたちが正しく避難するために定期的に避難訓練を実施します。訓練を通して、適切な行動を身につけることができるよう、状況や方法を工夫しながら訓練を実施し、生活の中で出会う危険に対し適切に対応できる子どもを育てていきます。

ご家庭でも日頃から避難ルートや連絡先などを確認し、災害時に備えていただきますと幸いです。



三分半ほどで避難完了!

日	曜	6月の行事予定
1	木	プール清掃(6年) わかば教室(1年) 内科健診(2・4・5年) 交通安全の日
5	月	朝会
6	火	クラブ
7	水	遠足(1~4年) 租税教室(6年)
8	木	耳鼻科健診(2・5年)
10	土	環境整備作業
12	月	プール利用開始 家庭学習充実週間(~6/26)
13	火	児童会 宿泊研修保護者説明会
14	水	スクールカウンセラー来校日
15	木	ミニ避難訓練 諸費引き落とし日
16	金	ネットトラブル防止教室(4~6年)
19	月	前期個別懇談(~23日)
27	火	クラブ
30	金	交通安全の日

予定は変わることがあります。学級通信でご確認ください。